

独立行政法人労働健康安全機構 **中部ろうさい病院**

病院長名	丸井 伸行
所在地	〒455-8530 愛知県名古屋港区港明一丁目 10 番 6 号
交通案内	名古屋市営地下鉄 名港線「港区役所駅」より徒歩 7 分 金山駅バスターミナル（市バス）8 番乗り場より系統 25（野跡駅または港区役所行き）に乗りし、「労災病院前」下車

□ **病院の特徴**

当院は、地域医療を支えるべく、地域医療支援病院、愛知県がん診療拠点病院、愛知県災害拠点病院として、①より高度な急性期病院への展開、②生活習慣病など慢性疾患に対する医療において、かかりつけ医や療養型施設との機能分化と連携の更なる強化、③大学や研究機関と連携した高度先端医療の推進など、関連施設はもとより地域の皆様方と健康・医療情報を共有し、更なる進化を目指しています。

また、勤労者医療の中核的役割を担うため、働く人々の職業生活を医療の面から支えるという理念の下、①予防から治療、リハビリテーション、職場復帰に至る一貫した高度・専門的医療の提供、及び②職場における健康確保のための活動への支援を行っています。勤労者の早期職場復帰及び健康確保という労働政策の推進に寄与しています。

□ **研修の特徴**

【総合力を重視した専門医養成】を目標にかかげ、臨床に必要な基本的事項を身に付けるカリキュラムを準備しています。7.6週のパターンを必須とし、必須以外の2.8週は各自の希望に応じた研修を組んでいます。救急症例検討会や、内外の専門家による症例検討会、公開講演会を実施しています。臨床研修センターに専門事務をおき、カンファランス室があり、常に症例検討できる環境を整えています。また、内科及び麻酔科基幹病院プログラムを有し、初期研修医時からの内科症例登録をサポートします。



□ **メッセージ**

指導医（副院長、腎臓・リウマチ膠原病科部長：藤田 芳郎）

「総合力を重視した専門医養成」を目標にかかげ、臨床に必要な基本的事項を身に付けるカリキュラムを準備しており、各科必須ローテーションだけでなく、救急外来や病棟において担当した症例のフィードバックを通じて臨床経験を積み上げられる環境を用意しています。



また、医療情報へのアクセスも充実しており、加えて救急カンファランス、臨床推論カンファランス、内外の専門家による症例検討会、公開講演会を実施しています。1例1例を自らの経験とできるような研修環境の充実に努めています。

研修医（2年次研修医：岩本 彩華）

当院には研修医が学ぶべき実践的な能力を育む、温かい研修環境が整っています。どの先生方も丁寧に親切な方が多いです。年次の近い先生はもちろん上級医の先生にも躊躇うことなく質問できますし、手技や医学的知識のレクチャーを受けることができます。同期仲も良く、仕事ではお互いに切磋琢磨する一方で、休みが合えば集まって遊びに行く事もあり、毎日充実した研修生活を過ごしています。当院での研修に興味を持たれた方は、是非一度見学に来てみてください！

研修医（1年次研修医：酒井 啓聡）

当院の研修では「総合力を重視した専門医養成」・「心の痛みが分かる人材の育成」を掲げています。日々の豊富な勉強会だけではなく、各科や救急外来では先輩研修医の先生をはじめとして多くの医師や医療職の方々から様々なことを教わります。研修後の進路が決まっている方もそうでない方も、当院の手も頭も動かす研修を是非一度見学にいらしてください。

□ **募集要項**

・採用実績	2024年度 11人 ・ 2025年度 11人
・給与/月額	1年次 350,000 円 2年次 370,000 円 (※諸手当を含まない基本給)
・当直回数/月	6回
・当直料/回	1勤務あたり 21,000 円
・その他	年2回、一時金支給実績あり。(令和4年度実績 133,000円~177,000円) 病院内敷地に宿舎・駐車場あり学会等参加への交通費補助あり。
・応募連絡先	担当者 総務課 臨床研修センター 電話番号 052-652-5511 (代表) Eメール kenshui@chubuh.johas.go.jp